

# 新型コロナウイルス (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局

グループホーム、里親機関、一時的な青少年保護施設、  
短期住宅・治療プログラム向けのガイダンス

## 最近の更新

12/30/20:

- 複数の症例が発生した場合のオンライン報告用のリンク: [www.redcap.link/covidreport](http://www.redcap.link/covidreport)が追加されました。
- COVID-19感染者への濃厚接触者に必要とされる検疫期間が更新されました。
- 症状確認の内容の更新-息切れ/呼吸困難の組み合わせ、味覚または嗅覚の新たな喪失を追加しました。
- 訪問およびグループ活動、監視検査、および定義された緑/黄/赤ゾーンを含む集合住宅の設定を更新しました。

ロサンゼルス郡公衆衛生局（公衆衛生局）は、ロサンゼルス郡における新型コロナウイルス感染症2019（略称COVID-19）の蔓延を遅延させるため、市民の皆様の協力を求めています。グループホーム、里親ホーム、一時的な青少年保護施設、短期治療プログラムでは、以下のことを考慮した場合、感染の拡大を防止するために特に注意が必要です。

- 子供たちは施設間や自宅と施設の間を移動することがある。
- 施設は、スタッフおよび子供と外部の訪問者とのすべてのやり取りを回避することはできない。かつ、
- 子供、特に年少の子供たちのコンプライアンスを保証することは、独特の課題を提起する。

## 本文書の内容

COVID-19の発生に対応するための基本的な最初のステップとして、すべてのグループホーム、里親機関（FFAs）、一時的シェルターケア施設（TSCFs）、および短期住宅治療プログラム（STRTPs）の見直しと更新を行い、緊急時の計画を立て、現場の運営を一時的に削減する必要がある場合に必須なサービスを継続する方法を検討することが強く推奨されます。

本文書は、COVID-19に関する一般的な情報を提供し、COVID-19を含む呼吸器感染症の拡大を遅らせるために役立つ、基本的な最初のステップを超える特定の対応方法を識別します。

本文書の目的は、グループホーム、FFAs、TSCFs、およびSTRTPsが以下の内容を実践するための戦略を立てるにあたり、これを支援することにあります。

- 施設内でのCOVID-19の蔓延を防止および軽減する。
- 施設間および施設外へのCOVID-19の蔓延を防止および軽減する。

本文書は、タイトルで指定された施設のタイプにのみ適用され、リソースファミリーには適用されないことに注意してください。代わりに、リソースファミリーは、公衆衛生局のCOVID-19ウェブサイト ([GuidanceIndividualsHouseholds.pdf](#))の個人および家庭向けガイダンスを参照してください。

## 一般情報

### 新型コロナウイルスとは？

COVID-19は、過去に人間では見られなかったウイルスによって引き起こされます。ある意味では、これは他

# 新型コロナウイルス (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局

グループホーム、里親機関、一時的な青少年保護施設、  
短期住宅・治療プログラム向けのガイダンス

のウイルスと似ていますが、ウイルスを区別する重要な要素があります。

- ほとんどの人がこの病気にかかる可能性がある。過去に人に感染したことがないため、病気にかかったことがある人と予防接種を完全に受けた人だけが免疫を持っている可能性がある。
- 他のウイルスに比べ、人から人へと簡単に拡散する可能性がある。
- 自覚症状がなく、自身が感染していることを認識していない人から感染する可能性がある。
- ほとんどの人で軽度または中程度の症状を引き起こすのみである一方で、場合によっては非常に重篤で致命的でさえある。

## 高リスクのグループ

COVID-19への高リスクグループには、65歳以上の方々、心臓、肺、または腎臓に影響のある疾患を含む慢性疾患のあるの方々、疾患、化学療法または他の医学的治療または状態が原因で免疫機能が低下している方々が含まれます。

1歳未満の乳児や、肥満、喘息、糖尿病などの特定の基礎疾患を持つ子供は、感染すると他の子供よりも重篤な病気のリスクが高くなる可能性があります。[子供における潜在的な高リスク状態の完全なリスト](#)は、CDCを通じて入手できます。

## COVID-19の一般的な症状は何ですか？

COVID-19感染者は、軽度の症状から重度の病気まで、幅広い症状を示しています。COVID-19の症状は、以下のいくつかの症状が組み合わさって発症することがあります。

- 発熱 (100.4 F 以上)
- 咳
- 息切れまたは呼吸困難
- 悪寒
- 倦怠感
- 筋肉または体の痛み
- 頭痛
- 味覚や嗅覚の新たな喪失
- 喉の痛み
- 鼻水または鼻づまり
- 吐き気または嘔吐
- 下痢

子供、特に1歳未満の乳児では、胃の症状や食欲不振/食欲不振を呈することがあります。施設は、すべての症状のあるスタッフや子供/青少年が検査を受ける促進または奨励してください。既知のCOVID症例への濃厚接触者も検査を受ける必要があります。施設は、可能であれば独自の検査を実施する必要があります。スタッフは、検査の必要性についてかかりつけ医に紹介することができます。

以下に記載するCOVID-19による生命にかかわるような症状のある場合には、911に連絡し、直ちに医療処置を受けるようにしてください。

- 呼吸困難
- 胸部の持続的な痛みや圧迫感
- 混乱または意識が朦朧とする
- 顔や唇の血色が悪い
- その他の深刻な症状

## COVID-19はどのように拡散しますか？

他の呼吸器疾患と同様に、ヒトコロナウイルスは、最も一般的には症状のある感染者から他者に感染します。拡散は次の場合に発生します。

# コロナウイルス感染症 (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局

グループホーム、里親機関、一時的な青少年保護施設、短期住宅用の治療プログラム向け  
ロサンゼルス郡公衆衛生局ガイダンス

- 感染者が咳やくしゃみをしたときに発生する飛沫を介して。
- 感染者の世話など、濃厚接触によるもの

ウイルスが付着している物体または表面に触れた手で、その手を洗わずに口、鼻、または目に触れることによっても拡散する可能性があります。これがウイルスの主な拡散経路とは考えられていません。COVID-19に感染していても自覚症状のない人もいますが、そのような場合でも他の人に感染を広げる可能性があります。

COVID-19は私達にとって新しいものであり、それがどのように拡散し、人々が病気を発症するまでの潜伏期間の長さなど、私たちは理解を深めている段階です。情報が変更された場合は、その都度お知らせします。

COVID-19の予防とケアの概要、[職場の管理者向けのよくある質問](#)、および[COVID-19の症状がある子供のケアに関する指示事項](#)を提供するさまざまなドキュメントなどの、情報源については[公衆衛生局のコロナウイルスウェブページ](#)をご覧ください。追加の情報源は、本文書の関連個所に記載されています。

## 居住者及びスタッフの健康と安全を守るためのステップ

### 施設内でのCOVID-19の拡散の防止および軽減

#### 1. 感染のリスクを軽減するための手順

##### 標識

- 子供、青少年、スタッフ及び訪問者向けに手洗いと手指消毒の重要性に関する標識を掲示する。
- 標識を掲示し、居住者やスタッフにCOVID-19の症状（発熱または悪寒、咳、息切れまたは呼吸困難、倦怠感、筋肉または体の痛み、頭痛、味覚または嗅覚の新たな喪失、喉の痛み、鼻づまりまたは鼻水、吐き気または嘔吐、および下痢）が現れた場合は、スタッフに知らせるよう子供/青少年に定期的に注意を促す。

##### 症状確認

- すべてのスタッフ、訪問者、子供、青少年に対して直ちに症状確認を実施する。従業員、ボランティア、契約労働者、または訪問者の入場時の症状確認は、施設におけるCOVID-19の蔓延を抑えるための組織的戦略の一部である必要がある。施設に入る前に個人の症状確認をするための追加の症状確認ガイダンスとサンプルテンプレートを提供している[本文書](#)を参照のこと。次の点に注意してください：1) 入場時の症状確認は、遠隔またはより便利な他の方法で行うこともできる。2) 入場時での実際の検温を行うことが推奨されるが、症状確認中に個人に発熱がみられない限り、それはオプションである。
- 入場時の症状確認を対面式で行う場合は、以下を確認する。
  - 症状確認エリアは、確認を受ける人のプライバシーと機密性を保てるようにする。
  - 症状確認を受ける人は、布製のフェイスマスクを着用し、確認プロセス全体を通して検査者から6フィートの物理的距離を維持する。
  - 検査者は、布製のフェイスマスクと理想的にはフェイスシールドの両方を着用する。検査者は手袋を着用し、身体的な接触や文書の交換がある場合は、前後に適切な手指衛生（石鹸と水またはアルコール濃度60%以上の手指消毒剤）を実践する。

# コロナウイルス感染症 (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局

グループホーム、里親機関、一時的な青少年保護施設、短期住宅用の治療プログラム向け  
ロサンゼルス郡公衆衛生局ガイダンス

- 現場にて検温を行う場合、検査者は体温計の使用と洗浄方法について適切に訓練を受けている。非接触型体温計の使用が望ましいが、接触を必要とする体温計を使用する場合は、使用するたびに洗浄する。
- 入場時の症状確認及び検温に関連するすべての文書は医療記録である。したがって、記録のまとめ、保管、およびレビューに関連する手順は、医療記録の機密性、取り扱い、および保管に関連するすべての規制に準拠する必要がある。
- 過去10日間以内に症状があったと報告された場合、発熱のある場合（100.4° Fまたは38° C以上）、または過去10日間にCOVID-19感染者または感染の疑いのある人と接触した場合は、入場を許可しない。

子供/青少年の症状確認については、以下の第5項も参照してください。

## 手指衛生と呼吸のエチケット

- 特にトイレに行った後、食事の前、鼻をかんだり、咳やくしゃみをした後は、アルコール濃度 60%以上の手指消毒剤または石鹸と水で 20 秒以上手をよく洗浄する。
- ただし、大人の直接の監督なしに幼児が手指消毒剤を使用する場合は注意を払う必要がある。 (<https://www.cdc.gov/handwashing/hand-sanitizer-use.html>を参照)
- 手指消毒剤の安全に関するその他のアドバイス:
  - すべての消毒剤を子供の手の届かないところに保管し、その使用を監督する。
  - 子供や青少年が手指消毒剤を誤飲したり、これらの製品を繰り返し使用した後何らかの症状が現れた場合は、直ちに医師の診察を受け、かつ毒物センター（1-800-222-1222）に連絡してください。
- また、以下の理由から、一部の手指消毒剤は使用しないでください。
  - 失明、神経損傷、さらには死などの深刻な健康問題を引き起こす可能性のあるメタノール（木質アルコール）または 1-プロパノールを含有している製品
  - 細菌で汚染されているもの
  - 適切に作用を示すために十分な量のアルコールが含まれていないもの
  - 最新情報については、FDA の [メタノール汚染製品リスト](#)を確認してください。製品がこのリストに含まれている場合は、直ちに使用を中止してください。
- 咳やくしゃみをティッシュで覆い、すぐにそのティッシュを捨てて手をきれいにするよう促す。ティッシュがない場合は、くしゃみや咳を手ではなく、袖で覆う。
- できる限り、濃厚接触やコップ、食器、飲食物などの共有を最小限に抑える。

**社会的(物理的)距離** – 居住者とスタッフが互いに少なくとも6フィートの距離を確保することを可能にすることにより、施設全体の社会的距離の実践を促す。握手や抱擁はしない。



# コロナウイルス感染症 (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局

グループホーム、里親機関、一時的な青少年保護施設、短期住宅用の治療プログラム向け  
ロサンゼルス郡公衆衛生局ガイダンス

- 居住者が集まらないように、施設内の共有エリアを再配置する。
- 共有エリアの再配置を行い、座席どうしの間隔を少なくとも6フィートあけ、互いに反対側を向くようにさせる。ティッシュ、手指消毒剤、手を洗うための洗面台に簡単にアクセスできるようにする。
- 共有ルームでは、ベッドは可能な限り少なくとも6フィート離して、できるだけ頭と頭が離れるように、頭とつま先が交互になるように配置する
- 社会的距離を確保できるように食事の時間帯をずらす、または屋外エリアで食事を提供する。感染リスクの削減のため、食事ごとに同じ子供/青少年のグループで食事を提供する。
- 子供/青少年の搬送は必要な訪問の場合にのみに制限する。
- 以下の第2項に記載されているように、グループ活動を再開、実施することができる。

**標準感染予防対策** – 感染予防対策には、マスクまたはフェイスカバーの着用が含まれる。スタッフ、訪問者、2歳以上の子供を含むすべての人に、少なくとも布製のフェイスカバーを着用するように要求する。すべての居住エリア、公共または共有エリア、通路、または子供、青少年、および/またはスタッフが集まる場所にいるすべての人はフェイスカバーまたはマスクを着用する。

- 閉鎖されたエリアで一人で作業するスタッフは、他のスタッフや居住者とやり取りする可能性のある共有スペース内を移動しない限り、感染予防対策を必要としない。
- 可能な場合、医療用マスクは介護者または COVID-19 への感染が確認または疑われる子供/青少年のためにとっておく。
- 2歳以上のすべての子供は、部屋の外にいるときは、布製フェイスカバーを着用する。これには、ケアのために定期的に施設を離れなければならない子供/青少年が含まれる。
- 2歳未満の子供、認知症または基礎疾患のために部屋の外でフェイスカバーを着用できない居住者には、強制的にフェイスカバーを着用させたり、部屋に滞在させるべきではない。しがしながら、フェイスカバーの着用を可能な限り促す。
- 呼吸に問題がある方、意識がない方などフェイスカバーを補助なしに取り外せない方には着用しない。フェイスシールドまたはドレープ付きフェイスシールドを、フェイスカバーを着用できない居住者に提供することができる。
- スタッフが子供/青少年の部屋にいる場合、居住者はできるだけ鼻と口を、少なくともティッシュで、理想的には布製フェイスカバーで覆う。

## コホーティング

- 可能な場合は、子供/青少年は、居住エリア、食事、活動中などに頻繁に交流する最大12名からなる小さなコホートにグループ化する。
- 同様に、曝露を制限するために、スタッフが同じコホートを担当し、異なる設定間で交代しないようにあらゆる試みを行う。

# コロナウイルス感染症 (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局

グループホーム、里親機関、一時的な青少年保護施設、短期住宅用の治療プログラム向け  
ロサンゼルス郡公衆衛生局ガイダンス

<p>2. 共同ダイニングとグループ活動</p>	<p>施設が以下の措置を遵守する場会に限り、限定的なグループ活動と共同での食事が許可される。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>- 上述のフェイスカバーの着用。</li><li>- 物理的距離<ul style="list-style-type: none"><li>• グループごとに12人以下の子供/青少年が許可される。</li><li>• すべての子供/青少年は、すべての活動中、他者及びスタッフから少なくとも6フィート離れる。</li><li>• すべてのスタッフは、休憩室、および可能な限り作業活動の間、他者から6フィート離れる。</li><li>• より良い物理的距離を可能にするために、活動はシフトを組んで交代で行う。<ul style="list-style-type: none"><li>○ 子供/青少年のこれらのシフトは同一に保ち（例えば、同じ子供/青少年グループが毎晩一緒に食事をする）、子供/青少年が後にCOVID-19検査で陽性と判明した場合に備えて、曝露を最小限に抑えるために、個々の子供/青少年を可能な限り特定のエリアに割り当てる。</li><li>○ グループ活動に参加する子供/青少年の署名シート/名簿を使用する。これは、子供/青少年が後でCOVID-19の検査で陽性になった場合に、接触者の追跡に役立つ。</li></ul></li></ul></li><li>- 環境消毒の強化<ul style="list-style-type: none"><li>• 子供/青少年またはスタッフがエリアを立ち去った後は、すべての共同の頻繁に触れる物の表面を消毒する。</li></ul></li><li>- 子供/青少年の中に新しい症例が特定された場合、共同での食事と活動は少なくとも14日間停止する。この間、施設は、将来の新たな感染を防ぐために、感染管理と予防措置を再確認する。14日間新しい子供/青少年の症例が発生しなかった場合、上記の標準感染予防対策と物理的距離を実践することで共同での食事と活動を再開できる。</li><li>- 子供/青少年がCOVID-19（症状がある、または無症状）の検査で陽性と判定された場合、またはCOVID-19感染者に曝露した場合、その子供/青少年は以下の第5項および第13項に記載されているように隔離または検疫を行う。子供/青少年は、以下の第5項または第13項の基準を満たした後、検疫または隔離が終了するまで、共同での食事や活動への参加、共有の備品や設備は使用しない。</li></ul>
<p>3. 訪問者</p>	<p>必須な訪問者と補助的な専門家が訪問を許可されます。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>- 必須の補助専門家とは、施設によって必須であると見なされるコンサルタント、サービスプロバイダー、及び監視官を含む契約医療専門家として定義される。</li><li>- 必須の訪問者は以下のように定義される。<ul style="list-style-type: none"><li>• 身体的、知的、および/または発達障害のある患者および認知障害のある患者のために不可欠な介助者。1名の必須介助担当者が患者に同伴することが許可される。</li><li>• 裁判所により、訪問が義務付けられている家族、弁護士、およびCASA（裁判所が任命した保護司）</li></ul></li><li>- すべての必須な訪問者は施設内に入ることが許可されるが、以下を遵守する。<ul style="list-style-type: none"><li>• 入場時に症状確認を受ける。訪問者が陽性（症状および/またはCOVID-19への曝露の有無）と確認された場合、または体調が悪い場合は、必要な訪問</li></ul></li></ul>

# コロナウイルス感染症 (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局

グループホーム、里親機関、一時的な青少年保護施設、短期住宅用の治療プログラム向け  
ロサンゼルス郡公衆衛生局ガイダンス

を延期する。

- 禁忌でない限り、訪問中は他者を保護するために布製フェイスカバーを着用する。必須訪問者がこれらの予防措置を実行できない、または実行したくない場合は、施設への立ち入りを制限することを検討する。
  - 訪問は子供/青少年の部屋または施設が指定するその他の場所に制限する。屋内エリアを訪問に使用する場合は、換気の良い部屋を使用する（窓が開いているなど）。
  - 少なくとも訪問の前後に手指衛生を行う。
  - 施設内で物理的距離を実践する。
  - スタッフは訪問を監視して、感染管理ガイドライン（安全な距離の確保、フェイスカバーの着用、身体的な接触をしない）が守られていることを確認し、子供/青少年とその大切な方の両方が安全に訪問できるようにする。
  - 訪問者は施設を退出してから少なくとも14日間は呼吸器感染症の兆候と症状を監視を行う。症状が現れた場合、自宅にて自己隔離を行い、医療従事者に連絡する。COVID-19検査で陽性と判定された場合は、直ちに施設に施設の訪問日、接触した人、訪れた施設内の場所を通知する。施設は、報告された接触者の症状確認を直ちに行い、調査結果に基づいて感染管理予防策に必要なすべての措置を講じる。
- 必須ではない訪問者
- 屋外訪問は、次の要件に従って再開できる。
    - 訪問は事前に予約する。
    - COVID-19に感染していない居住者（グリーンゾーン居住者）は屋外訪問が許可される。
    - 訪問者は入場時に症状確認を受ける。COVID-19の兆候または症状のある訪問者は、訪問を許可されるべきではない。COVID-19陽性者との接触がわかっている訪問者は、検疫期間が完了するまで訪問しない。
    - 訪問者は、6フィート以上の物理的距離を確保する。6フィートの距離の確保が不可能な場合は、透明なプラスチックの仕切りを使用する。
    - 子供/青少年、及び訪問者はフェイスカバーを着用する。
    - スタッフは訪問を監視して、感染管理ガイドライン（安全な距離の確保、フェイスカバーの着用、身体的な接触をしない）が守られていることを確認し、子供/青少年とその大切な方の両方が安全に訪問できるようにする。
    - 天候により屋外での訪問が妨げられる場合は、ドアまたは窓を開けた広い共同スペースが代替オプションとなる。居住者および/またはスタッフの中に少なくとも1件のCOVID-19陽性症例が出ている場合、屋内訪問は許可されない。施設内で14日間居住者および/またはスタッフにCOVID-19症例がない場合、屋内訪問が許可される。
- 訪問を支援するために他の措置を確立する。
- バーチャル方式のコミュニケーション（電話、ビデオ通信など）など、他の方法で訪問する人々のための代替通信手段を引き続き提供する。
  - 家族との最新のコミュニケーションを提供するための情報通信（メーリングリストサーブ、ウェブサイト、録音付きの電話番号など）を作成する。
  - かかってくる電話の連絡担当者としてスタッフを割り当て、家族に最新の



# 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局

グループホーム、里親機関、一時的な青少年保護施設、短期住宅用の治療プログラム向け  
ロサンゼルス郡公衆衛生局ガイダンス

	情報を伝達するために定期的に電話連絡を行う。
4. 子供/青少年の COVID-19 の症状確認	<b>子供/青少年の症状確認</b> <ul style="list-style-type: none"><li>- 入所時にすべての新しい子供/青少年を対象に <a href="#">COVID-19 の症状</a> の有無を検査する。</li><li>- 可能であれば、すべての子供/青少年に新しい症状について少なくとも1日に1回検査を行う。新しい COVID-19 の症状があればスタッフに報告するように子供/青少年に注意を促す。</li><li>- 介護施設の居住者は、12 時間ごとに体温を測定するか、体温を自己監視する。</li><li>- 可能な場合、居住者の体温測定をスキャンまたは使い捨ての温度計を使用して入居時に行い、毎日これを継続する。100.4°F 以上の体温を発熱と見なす。</li><li>- 現在の集団発生が起きている状況では、呼吸器疾患の症状を持つ居住者は COVID-19 に感染していると推定され、PCR 検査による SARS-CoV2 の検査を受けることが推奨される。代替診断を確立するために適切な場合は、インフルエンザ検査を含む日常的な呼吸器病原体の検査が推奨される。</li><li>- 検査が保留されている間、および居住者が COVID-19 検査で陽性であった場合は、すべての病気の居住者に対して以下の項に記載されている隔離措置を遂行する。</li><li>- 居住者の体温チェックの記録を保管する。</li><li>- 子供/青少年が一時的に施設を離れる場合（自宅訪問や許可なく離れる場合など）、施設から離れている間に曝露するリスクが高い可能性がある場合、子供/青少年は 10 日間検疫を行う。これは可能であれば、施設の別の棟またはエリアで行うことが理想的である。</li></ul>
5. 居住者に症状がある場合の対処方法	<b>発症している居住者の隔離</b> <ul style="list-style-type: none"><li>- COVID-19の検査を受けたかどうかにかかわらず、症状のあるすべての居住者をイエロー（検疫）ゾーンに含める。これは施設内の物理的に離れた場所である必要はないが、イエローゾーンの居住者は、居住者が個室に入居している場合は、自分の部屋のみ滞在を限定する、相部屋の場合は、ルームメイトから6フィート離れるか、または物理的な仕切り（プレキシガラス、カーテンなど）で隔てる。</li><li>- COVID-19の症状のあるすべての子供と青少年を検査する。</li><li>- COVID-19の検査で陰性と判定された症状のある子供は、24時間発熱がなくなり、症状が改善するまでイエローゾーンに留まる必要がある。</li><li>- COVID-19の検査で陽性と判定された症状のある子供は、直ちに他の居住者から隔離されたレッドゾーンに移動する。<ul style="list-style-type: none"><li>• これは症状のない子供/青少年から離れた、理想的には個別のトイレを備えた、別の建物、部屋、または指定されたエリアであることが望ましい。</li><li>• すべての隔離エリアにはスタッフや子供/青少年が近づかないよう、明確な標識を掲示する。</li><li>• COVID-19 陽性の子供/青少年が別の部屋や建物に住むことができない場合は、パーティション（布、筆筒など）を使用して、COVID-19 陽性の子供/</li></ul></li></ul>



# コロナウイルス感染症 (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局

グループホーム、里親機関、一時的な青少年保護施設、短期住宅用の治療プログラム向け  
ロサンゼルス郡公衆衛生局ガイダンス

青少年と COVID-19 陰性の子供/青少年の間にできるだけ多くの仕切りを作る。

- 指定されたトイレは、COVID-19 陽性の個人のみが使用できるように識別および専用にする必要があります。これが不可能な場合は、症状のある人によるトイレの使用後の清掃が不可欠となる。
- COVID-19 陽性の子供/青少年が、症状のない居住者のいるエリアを通る必要がある場合、医療用マスクを着用し、エリア内での時間を最小限に抑える。
- COVID-19 陽性の子供/青少年は、COVID-19 陰性の居住者とは別に食事をとる。
  - ダイニングスペースを共有する必要がある場合は、COVID-19 陽性の子供/青少年が症状のない子供/青少年と一緒に食事をとることがないように食事時間をずらし、感染リスクを減らすために各グループの使用後に清掃する。
- 共有エリアでの分離の準拠を促進するため、移動式のスクリーン（その他布などでできた仕切り）を使用する。
  - スクリーンを使用する場合は、該当する建物の消防法および規制を順守する。（例えば、避難のためのアクセスを確保する、火災警報器を覆わない）。
- COVID-19 陽性の子供/青少年と対面でやり取りするスタッフの数を最小限に抑える。病気の拡大を防ぐための指示をすべてのスタッフに提供する。第 15 項では、症状のある子供/青少年と接触するスタッフのための個人防護具の使用に関するガイダンスを提供。
- 以下の条件が満たされる場合、レッドゾーンの子供/青少年の隔離は終了することができる。
  - 症状が最初に現れてから少なくとも 10 日が経過し、かつ解熱剤を使用せずに発熱が治まり、症状（咳や息切れなど）が改善してから少なくとも 24 時間経過している。重度の免疫不全の人は、20 日間以上の隔離が必要となることがある。この場合の子供/青少年のグループの詳細については、以下の第 7 項を参照のこと。
- スタッフは、症状の監視と隔離の終了を判断するために、隔離されたすべての子供/青少年について毎日記録をつける。
- 症状のある子供/青少年が COVID-19 による合併症のハイリスクグループ（65 歳以上、慢性疾患有）に該当し、症状が悪化した場合は、直ちに主治医 (PCP) に電話するか、スタッフに 911 に電話するよう伝える。911 に電話する際、スタッフは居住者に COVID-19 の症状が見られることを通信指令員に伝えること。

以下の COVID-19 による命にかかわるような症状のいずれかあるときは 911 に電話し

# 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局

グループホーム、里親機関、一時的な青少年保護施設、短期住宅用の治療プログラム向け  
ロサンゼルス郡公衆衛生局ガイダンス

	<p>て、直ちに医師の診察を受けるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 呼吸困難</li> <li>- 胸部の持続的な痛みまたは圧迫感</li> <li>- 意識の混濁または起立不全</li> <li>- 唇や顔の血色の悪化</li> </ul>
6. 無症状の子供/青少年が陽性と判定された場合	<p>検査で陽性と判定された自覚症状のない居住者は、レッドゾーンに移動し、症状のあるCOVID-19陽性の居住者と同じ手順に従う。</p>
7. スタッフに症状のある場合	<p><b>発症しているスタッフ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- スタッフは毎日症状を監視し、病気の場合は帰宅するに促す。SARS-CoV-2 検査について、主治医に紹介する。</li> <li>- スタッフが検査で陽性であった場合、濃厚接触したスタッフと子供/青少年を特定し、対象を絞った検査を実施する（第 11 項を参照）。対象検査戦略を実装し、<a href="#">対象を絞った検査に関するガイダンス</a>に従う。</li> <li>- COVID-19 の疑いのあるスタッフ、または実験室レベルの検査で COVID-19 感染が確認されたスタッフには、<a href="#">自宅隔離に関する指示</a>を提供し、帰宅して自己隔離するよう指示を与え、症状が悪化した場合や必要に応じて、医療従事者にする連絡するよう促す。</li> <li>- 症状があり、自宅療養をするように指示されたスタッフは、次の条件が満たされた場合、自宅での隔離を中止することができる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 症状が最初に現れてから少なくとも 10 日が経過し、<u>かつ</u>解熱剤を使用せずに発熱が治まり、症状(咳や息切れなど)が改善してから 24 時間経過している。</li> </ul> </li> </ul>
8. スタッフに症状はなく、検査結果が陽性的場合	<p><b>無症状のスタッフ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 検査で陽性と判定された自覚症状のないスタッフは帰宅させ、検査日から10日間自己隔離を行い、上記の第8項に記載されている指示に従うように促す。</li> </ul>
9. 症状のある子供/青少年またはスタッフの症例の報告	<p><b>症例報告</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 施設内の2人以上の子供、青少年および/またはスタッフが新たにCOVID-19検査で陽性と判定された場合は、ロサンゼルス郡公衆衛生局(888)397-3993(日中)、または(213)240-7821に電話で、もしくはオンラインで<a href="http://www.redcap.link/covidreport">www.redcap.link/covidreport</a>から通知する。</li> </ul>
10. 検査戦略の実施	<p><b>監視テスト</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 現在居住者またはスタッフにCOVID-19の診断例がない施設では、7日ごとに全スタッフの25%の監視テストを実施する(例えば、7日ごとに検査する異なるスタッフを選択)。</li> </ul> <p><b>応答テスト</b></p>

# コロナウイルス感染症 (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局

グループホーム、里親機関、一時的な青少年保護施設、短期住宅用の治療プログラム向け  
ロサンゼルス郡公衆衛生局ガイダンス

- COVID-19 陽性の個人（居住者またはスタッフ）が特定された場合、2 回の連続した検査でそれ以上の症例が特定されなくなるまで、すべての居住者およびスタッフの検査を7日ごとに行う。この検査が完了した後、施設は7日ごとにスタッフの25%に対して7日ごとに監視テストに戻る。

## 対象を絞った検査

- 施設が検査にアクセスしてすべての居住者やスタッフを連続的に検査できない場合は、COVID-19症例へのすべての濃厚接触者を優先して検査する。検査で追加の症例が特定された場合は、新しい症例の周囲で新しい接触者に関する調査が開始され、濃厚接触者も同様に特定、隔離及び検査する。本プロトコルは、施設で特定された症例ごとに繰り返す。[対象を絞った検査に関するガイダンス](#)を参照のこと。PCR検査のためにSARSCoV-2の検体（鼻咽頭、鼻甲介中部、鼻または咽頭のぬぐい液）を採取し、これらの検体を施設から商業臨床検査室に送るための施設のメカニズムを特定する。以下に記載されている情報は、現場収集サービスを提供。
- 検査機関を見つけるには、まず施設を[DHS リファレンスガイド](#)、またはカリフォルニアテストタスクフォース[カリフォルニア検査タスクフォース](#)に照会する。
- 進行中の集団発生中に施設が1週間以内に検査を行う検査機関を見つけることができない場合、症例が報告された後に施設に割り当てられたDPHNは、公衆衛生局地域検査（strike）チームによる検査を手配する。検査ツールキットは、施設が必要に応じて検査のために検査機関との関係を確認するのに役立つように開発されている。このツールキットは次の場所にあります。  
<http://publichealth.lacounty.gov/acd/ncorona2019/healthfacilities/ccf/#testing>.

11. 検疫は  
どのような場合に  
必要とされますか？

## 曝露した子供/青少年

- 症状の現れている人と濃厚接触した子供/青少年は、10日間検疫（イエローゾーン）に配置される。
- 濃厚接触は次のように定義される。
  - 症状のある人から6フィート以内（検査でCOVID-19感染の有無が確認されているかどうかに関わらず）で、24時間以内に合計15分以上接触した場合。また、両当事者がマスク/フェイスカバーを着用している場合でも、濃厚接触と見なされることに注意してください。
  - 症状のある人の体液および/または分泌物との接触（咳やくしゃみをした、食器または唾液を共有した）、または医療用マスクまたは手袋を着用せずに症状のある人に直接臨床ケアを提供した場合。
- 感染したスタッフ、子供/青少年、または施設外の誰かとの接触は、感染した人が症状を示している間、または感染した人が症状を示す前最大48時間（2日）に発生した可能性がある。
  - 自己検疫は、接触した日から10日間行う。
    - 子供/青少年が検疫期間中に症状を示し始めた場合は、第6項に記載されているガイドラインが適用される。子供/青少年が隔離に入る必要が

# 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局

グループホーム、里親機関、一時的な青少年保護施設、短期住宅用の治療プログラム向け  
ロサンゼルス郡公衆衛生局ガイダンス

ある場合、その隔離期間は、検疫期間の開始ではなく、症状の現れた日から数える必要がある。

## 曝露したスタッフ

- COVID 陽性の子供/青少年またはスタッフと濃厚接触したスタッフは、検疫のために帰宅させるか、施設内で 10 日間の検疫を行う必要がある。
- スタッフ検疫のガイドラインは居住者のガイドラインと同じである。  
(上記の「曝露した居住者の検疫」を参照)
- ただし、労働力が極端に不足している場合は、COVID-19陽性者に曝露されても症状の出していない医療スタッフは、適切なPPEを着用し、適切な感染管理措置に従うことを条件に、勤務を継続することができる。PPE情報については、以下の第17項および第18項を参照のこと
  - 曝露されて勤務を継続している無症状の医療スタッフは、COVID-19の症状を1日2回（通勤前に1回、および約12時間後）自己監視を行う。
  - 自宅で曝露されたスタッフは、自宅で10日間検疫を行う必要があり、その後、職場に復帰することができます。

## 12. ゾーン間の居住者の移動の概略図

### グリーンゾーン (非COVIDエリア)

- COVIDから回復
- 14日間の検疫を完了
- 症状が現れたことがなく、かつ検査で陰性

### イエローゾーン (検疫)

- 新規入居または再入居
- COVIDに曝露
- 透析、化学療法、その他の治療のために定期的に施設を離れる
- 症状があり、かつ検査で陰性

### レッドゾーン (隔離)

- COVID陽性、症状あり、または無症状

COVIDへの曝露

COVID検査で陽性

COVIDの症状

検疫および症状回復から14日後

隔離および症状回復から10日後



# 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局

グループホーム、里親機関、一時的な青少年保護施設、短期住宅用の治療プログラム向け  
ロサンゼルス郡公衆衛生局ガイダンス

<p>13. スタッフの職場復帰</p>	<p><b>隔離および検査後の職場復帰</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>- COVID-19と診断されたスタッフ、またはCOVID-19の症状があるスタッフは、以下の場合職場に復帰できる。<ul style="list-style-type: none"><li>• 症状が最初に現れてから少なくとも 10 日が経過しており、<u>かつ</u>解熱剤を使用せずに発熱が治まり、症状（咳や息切れなど）を改善してから少なくとも 24 時間経過している。検査で陽性と判定された無症状のスタッフは、COVID-19 検査を受けた日から 10 日後に職場に戻ることができる。</li></ul></li><li>- 症例に濃厚接触していたスタッフは、症例に最後に接触してから 10 日後に職場に戻ることができる。</li></ul>
<p>14. COVID-19 の陽性症例に対して取るべき手順</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>- 緊急計画を実行に移し、スタッフと居住者を保護する。</li><li>- 以下の COVID-19 による命にかかわるような症状のいずれかあるときは 911 に電話して、直ちに医師の診察を受けるようにする。<ul style="list-style-type: none"><li>• 呼吸困難</li><li>• 胸部の持続的な痛みや圧迫感</li><li>• 精神錯乱や意識が朦朧</li><li>• 唇や顔の血色の悪化</li></ul></li><li>- 病気の蔓延を防ぐため 公衆衛生局の推奨事項と、症例に関連するサービスの変更について、スタッフと子供/青少年に情報を掲示する。</li><li>- 環境清掃のため、施設内のすべての共用エリアが頻繁かつ効果的な清掃の慣行に従っていることを確認する。</li><li>- 14 日間以内に COVID 陽性の症例が 2 件以上確認された場合、上記の第 10 項に記載されているように症例報告を行う。</li><li>- 環境衛生スペシャリストが施設を訪問し、清掃の実践に関する相談や技術支援の提供可能。環境衛生スペシャリストは、環境衛生プログラム (626) 430-5201 に電話してリクエストが可能。</li></ul>
<p>15. 個人防護具(PPE)の使用に関するガイドライン</p>	<p><b>スタッフ用個人防護具</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>- 症状のある方とやり取りするスタッフは、居住者に医療用マスクまたは可能であれば N95 レシプレータを提供し、フィッティングテストを行う。自身は居住者と濃厚接触している間は必ず N95 レシプレータとフェイスシールドまたはゴーグルを着用する。KN95 マスクは医療用マスクと同等である。</li><li>- 汚染された表面または装置に触れた後や、手袋の着用前、手袋、ガウン、医療用マスク、または N95 レシプレータなどを取り外した後、居住者との接触の前後を含め、すべての従業員が手をきれいにすることを確認する。</li></ul> <p><b>介護活動（このサービスを提供する施設向け）</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>- すべての介護活動 および一般的な清掃活動、特に血液、体液、分泌物、排泄物、無傷の皮膚、または血液やその他の感染物質で汚れた表面やリネンに接触する可能性がある場合は、使い捨て手袋を着用する。使用後は手袋は廃棄し、再使用しない。手袋を着用する前と取り外した後には手指衛生を行う。</li></ul>

# 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局

グループホーム、里親機関、一時的な青少年保護施設、短期住宅用の治療プログラム向け  
ロサンゼルス郡公衆衛生局ガイダンス

- 居住者が呼吸器疾患を患っており、6 フィート以内の距離で介護を行う場合は、N95 レシピレータとフェイスシールドまたはゴーグルを着用する。活動中は居住者にもマスクを着用させる。黄色と赤のゾーンの患者を担当する場合は、勤務中 N95 レシピレータを使用し、これが汚染された場合は取り外す。 再利用しない。
- 手袋とマスクを取り外す際は、最初に手袋を取り外して廃棄する。 次に、直ちに石鹼と水で少なくとも 20 秒間手を洗うか、アルコールベースの手指消毒剤を使用する。次に、マスクを取り外して廃棄し、再度直ちに石鹼と水で手を洗うか、アルコールベースの手指消毒剤を使用する。
- プラスチック製の再利用可能または洗えるガウンまたはエプロンの使用を検討し、(1) 水しぶきやスプレーが予想される介護活動、および/または (2) 入浴を含む、介護者の手や衣服に病原体を移す機会を提供する高度な接触ケア活動に使用することに消毒する。
- 可能であれば、呼吸器疾患の症状のある居住者にベッドバスを提供して、水しぶきやマスクの濡れを防ぐことを検討する。
- 子供/青少年の食事を補助する場合は、食事の準備の前に手を洗い、患者が病気の場合は食事中に手袋やマスクなどの適切な防護具を着用する。
- 食器を洗うときは手袋を着用し、手袋を外した後は手を洗う。

## 16. 衛生管理と 清掃の 最良実施例

### 清掃の実践

- ドアノブ、手すり、カウンタートップ、蛇口、電話など、頻繁に触れるすべての表面と物を定期的かつ効果的に清掃および消毒する。
- 環境洗浄は推奨される湿式接触時間と一致する EPA 登録の消毒剤で行う。 [公衆衛生局の集団設定における清掃に関するガイダンス](#)を参照のこと。
  - EPA 登録の消毒剤が利用できない場合は、1 クォートの水に小さじ 4 杯の塩素系漂白剤、または水 1 ガロンあたり大きじ 5 杯 (1/3 カップ) の塩素系漂白剤を混ぜて独自の消毒剤を作ることができる。漂白剤溶液は毎日または必要に応じて準備する。 試験用紙を使用して、溶液が適切な強度であるかどうかを確認する。
  - アルコール性の消毒剤は、アルコール濃度が 70% 以上でかつ接触時間がラベルの記載に従う場合に使用できる。
- 病気の人が使用したりネン、食器は個別に洗浄する必要はないが、完全に洗浄せずには共有しない。自己汚染を避けるために、洗濯する前に洗濯物を抱えたり、振ったりしないように清掃スタッフに指示する。感染者の洗濯物を扱った直後に、石鹼と水で手を洗う、またはアルコールベースの手指消毒剤で手を消毒するように清掃スタッフに指示する。

### 物資

# コロナウイルス感染症 (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局

グループホーム、里親機関、一時的な青少年保護施設、短期住宅用の治療プログラム向け  
ロサンゼルス郡公衆衛生局ガイダンス

- 良い衛生状態を保つための石鹸、ペーパータオル、及び手指アルコール消毒液（特に食品エリアとトイレ付近）などを含む適切な用品を提供し、清潔で機能的な手洗いステーションに簡単にアクセスできるようにする。
- 手指衛生ステーション（抗菌石鹸とアルコールジェル製品を備えた洗面台）は、施設全体、特に施設の入口でいつでも利用できるようにする。
- ティッシュを常備し、すべての洗面台に手洗い用の石鹸とペーパータオルが十分にあることを確認する。
- 特にトイレを使用した後や食事をとる前など、1日を通して適切な手指衛生を実践するように子供/青少年を教育し促す。
- 子供/青少年の部屋の出口近くにゴミ箱を配置し、（子供/青少年にケアを提供している場合）従業員が手袋、医療用マスク、ガウンなどのアイテムを簡単に廃棄できるようにする。

注：公衆衛生局環境衛生スペシャリストは、必要に応じて、サイトの衛生管理や清掃に関する技術支援を提供できます。環境衛生スペシャリストは、環境衛生プログラム 626-430-5201に電話することで依頼できます。

## 施設間のCOVID-19の蔓延の防止および軽減

### 搬送

- すべての子供/青少年の搬送を必須目的のみに制限する。
- 症状のある子供/青少年の搬送が必要な場合：
  - 症状のある子供/青少年は、無症状の居住者と一緒に搬送しない。
  - 2歳以上の症状のある子供や青少年に医療用マスクを着用させる。
  - 複数の症状のある子供/青少年と一緒に搬送することは避ける。複数の子供/青少年を同時に搬送する必要がある場合は、子供、青少年とドライバーの両方が適切な社会的距離（6フィート以上）を実践する。子供/青少年は、運転手から最も遠い座席で運転手から車の反対側に座る。
  - 可能であれば、車内の換気を良くするため、車の窓を開けておく。
  - ティッシュ、使用済みのティッシュを捨てるためのゴミ箱やゴミ袋、および手指アルコール消毒液など、良い衛生状態を保つための物資を用意する。
  - 子供/青少年の呼吸器症状が悪化し、より高度な医療への搬送を必要とする場合、EMS（救急医療サービス）または他の搬送者に子供/青少年が未診断の呼吸器感染症であることを通知する。

### ドライバー向けガイダンス

- 症状のある子供/青少年を搬送するドライバーは、医療用マスクまたは可能であれば N95 などの個人用防護具を着用し、フィットテストを実施するなど、適切な予防措置を講じる。

### 追加の情報源

- ロサンゼルス郡公衆衛生局コロナウイルスウェブサイト：  
<http://www.ph.lacounty.gov/media/Coronavirus/>

# コロナウイルス感染症 (COVID-19)

ロサンゼルス郡公衆衛生局

グループホーム、里親機関、一時的な青少年保護施設、短期住宅用の治療プログラム向け  
ロサンゼルス郡公衆衛生局ガイダンス

- ロサンゼルスヘルスアラートネットワーク (LAHAN) : 公衆衛生局 (DPH) は、LAHAN を通じて医療従事者に優先通信を電子メールで送信します。トピックには、地域または国の病気の発生や新たな健康リスクが含まれます。 <http://publichealth.lacounty.gov/lahan/>
- [よくある質問](#)
- [知っておくべきこと \(インフォグラフィック\)](#)
- [集団設定における清掃](#)
- [手洗いの励行](#)
- [集合住宅向けガイダンス](#)
- [特別看護施設向けガイダンス](#) 及び [よくある質問](#)

ご質問やご相談のある場合は、24時間ご利用いただけるロサンゼルス郡情報ライン2-1-1に電話してください。

ロサンゼルス郡を健康に保つための皆様の取り組みと献身に感謝します。